



無所属・無党派

さいたま市議会議員

# 川村 準

じゅん

## 市議会レポート

7月号

〒336-0017

南区南浦和1-27-11-107

携帯 090-1404-2151

junkawamura1923@gmail.com

### 自動車ナンバーに「浦和」導入を 県内は主エリア全てナンバーあり

今年10月から、複数の地域で絵柄入りの自動車ナンバーが使用できるようになります。また、2020年からはこれまでに以上に多くの地域でご当地ナンバーが導入されます。一方、さいたま市の一翼を担う「浦和」のナンバーは導入しないのでしょうか。執行部を追及しました。

#### 国への申請実績は無し

今年10月から41地「ご当地ナンバー」が導入で絵柄入り自動車入予定になっておナンバーを使用できるように見えます。絵柄の例を挙げると、広島県の福山ナンバーで「広島カープ」、仙台ナンバーで「伊達政宗公」などです。

また、2020年から17地域で新しい和ナンバー」の導入

は、浦和エリアの誇り醸成やシティセールスに繋がるはずで一般質問で質問しました。そこで、6月13日、

#### 川越の熱意に負けるな

ここで、埼玉県の自動車ナンバー事情を見てみます。埼玉県は従来「大宮」「熊谷」「所沢」「春日部」の4つのナンバーでした。しかし、ご当地ナンバーの制度が始まると「川口」「越谷」「川越」の3ナンバーが加わりました。県内の主要エリアは、浦和を除いてほぼナンバーを持ったと言えます。さて、国交省は元

さて、国交省は元

した。川村準「これまで市はご当地ナンバーの申請をした実績はあるか」真々田都市戦略本部長「これまでには申請した実績はない」

込め、次のような質問をしました。

川村準「さいたま市は川越の熱意に負けているのか。そうでないとしたら導入へ向け、積極的な答弁をすべきだ」

真々田都市戦略本部長「ご当地ナンバーの適用ルールがあり難しい」

市の姿勢は後ろ向きですが、私は今後も浦和エリアの誇り醸成やシティセールスのため、浦和ナンバーの導入を市へ促していきます。